

パワーコンディショナ(TPV-□□M、TPV-□□M1、TPV-□□M-J4、TPV-□□M1-J4)複数台設置時の接続・設定方法

【屋外設置用】

組合せパターン



* インテリジェントステーションは、余剰電力買取制度と全量買取制度に対応しています。余剰電力買取制度でご使用の場合は、パワーコンディショナの定格出力の合計が20kW以内の場合に表示が可能です。

* パワーコンディショナは最大6台まで接続可能です。

作業の流れ

手順1 パワーコンディショナの接続・設定

- ①通信ケーブルの準備
- ②ユニットNo.の設定
- ③終端抵抗の設定
- ④パワーコンディショナと計測ユニットの接続

手順2 パワーコンディショナ設定

- 裏面へ
カラー表示ユニットで①～③を行ってください。

電気配線工事は、第1種電気工事士または第2種電気工事士の資格を有し、かつ(株)東芝の施工研修を受講し、修了証をお持ちの方またはその管理・監督の責のもとで行ってください。お客様は接続・設定を行わないでください。

正しく接続・設定しないと、正確な計測ができなくなります。

手順1 パワーコンディショナの接続・設定

①通信ケーブルの準備

- インテリジェントステーションに同梱のパワコン・計測ユニット間用屋内外通信ケーブル(5m)…1本



【同梱】パワコン・計測ユニット間用屋内外通信ケーブル

KP-CH-B8VG05S(5m)

- 別売のPCS間通信ケーブル(屋内外共用)(KP-CH-A4VG□□S)…

パワーコンディショナの台数から1本差し引いた本数

*下記の【別売】PCS間通信ケーブル(屋内外共用)から必要な長さのケーブルを準備してください。

【別売】PCS間通信ケーブル(屋内外共用)

型式	ケーブル長
KP-CH-A4VG03S	3m
KP-CH-A4VG05S	5m
KP-CH-A4VG15S	15m
KP-CH-A4VG30S	30m
KP-CH-A4VG50S	50m

注意
型式「KP-CH-A4VG□□S」以外のケーブル、市販のLANケーブルは使用しないでください。

②ユニットNo.の設定

パワーコンディショナのユニットNo.の初期値は「0」になってます。

計測ユニットから近い順に、すべてのパワーコンディショナにユニットNo.を設定してください。施工時に行ってください。

ユニットNo.の設定

*設置台数に合わせて設定してください。

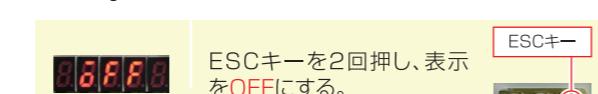
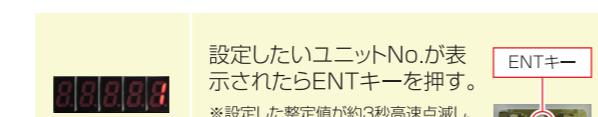
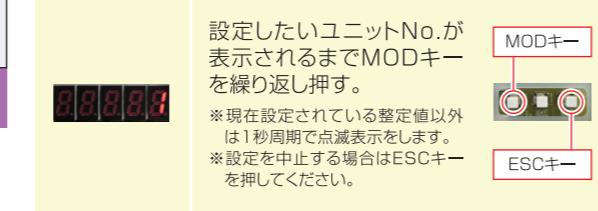
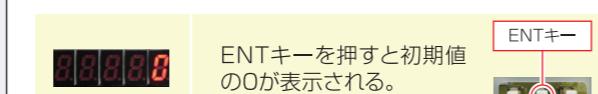
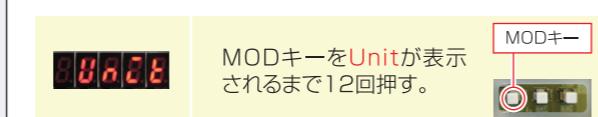
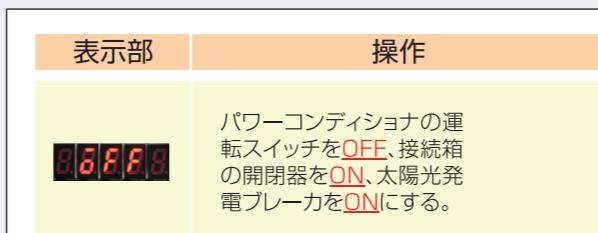
パワーコンディショナ	ユニットNo.	設定
1台目	0	設定不要
2台目	1	設定要0→1
3台目	2	設定要0→2
4台目	3	設定要0→3
5台目	4	設定要0→4
6台目	5	設定要0→5

注意
別項目の設定を変更しないでください。

RS485通信
WAIT

を誤って変更しないでください。

ユニットNo.の設定前に太陽光発電システムを起動させると、正確な発電量が計測できなくなります。



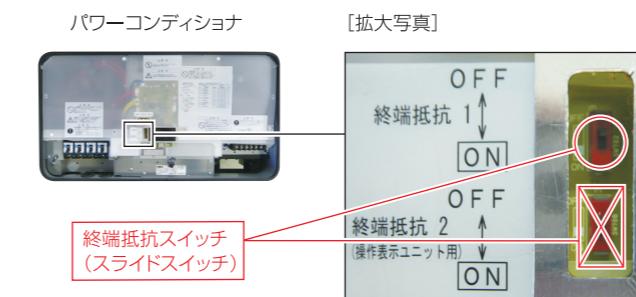
誤って設定した時はESCキーを押し、始めから設定をやり直してください。

③終端抵抗の設定

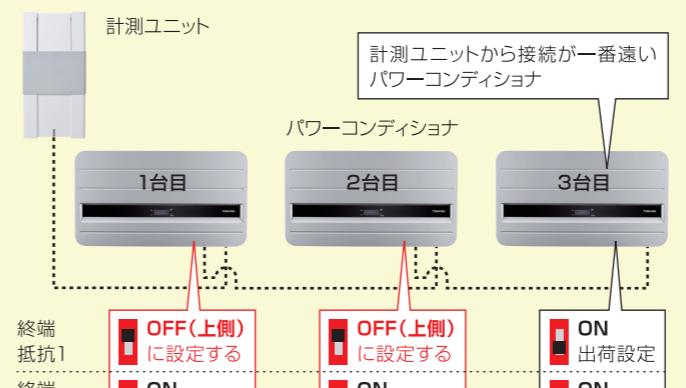
パワーコンディショナの型式によって、設定方法が異なりますので、パワーコンディショナの型式を確認してから設定してください。終端抵抗2はすべてのパワーコンディショナをONのままで設定変更しないでください。

終端抵抗1、2スイッチともに出荷設定はONになっています。

終端抵抗1を計測ユニットから接続が一番遠いパワーコンディショナをONのまま、その他をOFFに設定してください。



【例】3台接続の場合

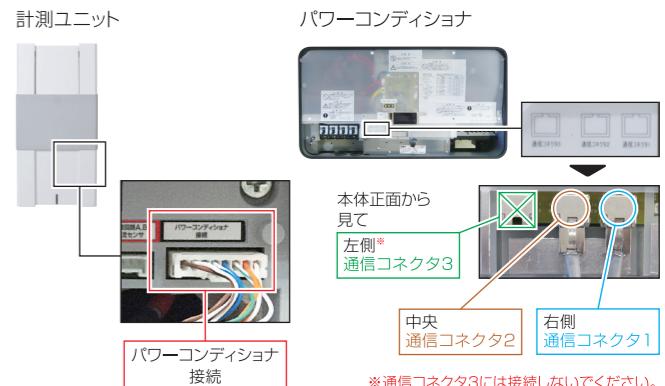


*インテリジェントステーションとパワーコンディショナはこの段階では接続しないでください。

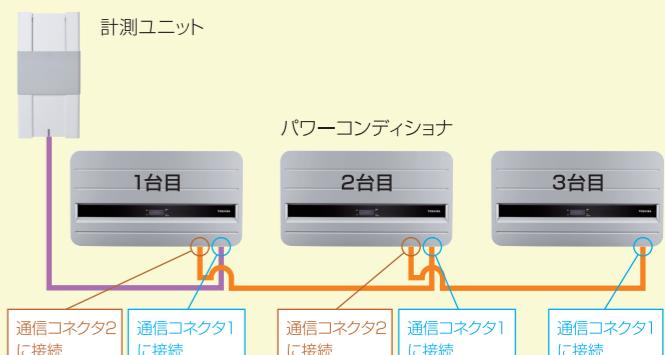
④パワーコンディショナと計測ユニットの接続

パワーコンディショナの型式によって、配線方法が異なりますので、パワーコンディショナの型式を確認してから配線してください。

パワーコンディショナのフロントカバー、計測ユニットのフロントカバーを開けた状態で、以下のとおりに通信ケーブルを接続してください。



【例】3台接続の場合



各パワーコンディショナの通信コネクタに通信ケーブルを正しく接続してください。コネクタの接触不良やケーブルに損傷がある場合、正常に通信できないことがあります。

手順2 パワーコンディショナ設定

カラー表示ユニット TPV-MU1P-D

カラー表示ユニットでパワーコンディショナ設定をします。



カラー表示ユニット
TPV-MU1P-D

初期設定時

初めて、カラー表示ユニットの電源をONにすると、「初期設定ナビ」画面が表示されます。
「インテリジェントステーション(TPV-MU1P-SET)標準システム施工マニュアル」
10.初期設定_初期設定前の準備を確認してから①へお進みください。

①開始確認／種別・日時設定

1. 「初期設定」を選んでください。

2. [開始確認]画面のメッセージを読み、準備ができていれば「開始」を選んでください。

3. 画面に従い、種別設定・日時設定を行ってください。

- 種別設定
- 「パワーコンディショナ台数」は、「▽」「△」ボタンで、計測ユニットに接続しているパワーコンディショナの台数を、1~6(台)の範囲で選んでください。
- 日時設定

②パワーコンディショナ設定

使用するパワーコンディショナを登録します(最大6台まで)。

1. 「検索」を選んでください。

2. 各パワーコンディショナのユニットNo.と製造番号が表示されます。登録状態が「使用」になっているか、製造番号が正しいかを確認して「決定」を押してください。

③系統状態確認／主幹・外部発電電流センサ確認／分岐計測センサ設定

画面に従い、確認・設定を行ってください。詳しくは「インテリジェントステーション(TPV-MU1P-SET)詳細施工・保守マニュアル」初期設定の項目をご確認ください。

- 系統状態確認
- 主幹電流センサ確認
- 外部発電電流センサ確認
- 分岐計測センサ設定

④設定完了

ナビ画面にて、正しく電力量が表示されるかを確認してください。

※初期設定完了後にパワーコンディショナを増設する場合、カラー表示ユニットの「メンテナンスマニュー」→システム情報設定→パワコン設定」を選び、②へお進みください。

実際の施工にあたっては、必ず「東芝住宅用太陽光発電システム電気工事説明書」「インテリジェントステーション(TPV-MU1P-SET)標準システム施工マニュアル」「インテリジェントステーション(TPV-MU1P-SET)詳細施工・保守マニュアル」をご確認ください。

東芝住宅用太陽光発電システム ご相談センター 〈受付時間〉9:00~17:00(祝日、年末年始を除く)

販売店様・施工店様他の窓口 03-5352-7623 (通話料:有料)